

# 我が社の地球温暖化防止実行計画

事業所名 北陸通信工業株式会社

策定年月日 平成18年 10月

## 1. 事業内容(特徴)

情報通信システム、音響映像システム、視聴覚教育機器、CATV共同受信システム、防災システム、セキュリティシステム、市町村防災行政無線、監視制御システムなど総合弱电システムのコンサルティング、システム設計施工、メンテナンス  
オフィスプロセッサ、パーソナルコンピュータなどのOA機器の販売  
アプリケーション・汎用パッケージソフトの開発

## 2. 事務・事業から排出される温室効果ガスの主な要因

- (1) 事務所でのパソコン、電灯、空調機器(冷暖房)等の電気使用。
- (2) 作業車両、営業車両等の燃料使用(ガソリンおよび軽油)。

## 3. 温室効果ガスの削減目標

(目標年度:平成23年度、基準年度:平成18年度)

二酸化炭素排出量を1395.0tから

1349.0tにする。(3.3%削減)

(本社・富山・福井:10事業所合計)

(内訳)

|                |        |
|----------------|--------|
| 電気使用量          | 4.0%削減 |
| ガソリン(自動車燃料)使用量 | 3.0%削減 |
| 軽油(自動車燃料)使用量   | 3.0%削減 |

## 4. 温室効果ガス削減に向けての主な対策

## (1) 省エネの取り組み

### (冷暖房)

- ・ 冷暖房機器は、運転時期を定め(冷房は7月1日より)、原則として冷房温度28℃、暖房温度20℃で設定を徹底する。このために室内に温度計やエアコン操作責任者を設置する。
- ・ 冷暖房機器の保守点検を外部の業者に委託し、年2回実施する。

### (照明)

- ・ 休憩時間、不就業場所での消灯の徹底。
- ・ 照明の適正化、昼光の利用、スイッチの適正管理を積極的に行う。
- ・ インバーター照明の段階的な導入。
- ・ 自動販売機の照明の消灯。

### (その他)

- ・ 長時間使用しないパソコンの電源オフの徹底。
- ・ コピー機、パソコン、プリンタなどの省エネ機器への段階的移行。
- ・ 省エネ電気温水器の使用。

## (2) ガソリン・軽油の削減

- ・ 作業現場への最短ルートの事前周知徹底。
- ・ エコドライブの推進(急発進・急加速や空ふかしの排除、アイドリング・ストップの徹底、不要な荷物をつまない等)。
- ・ 定期的な車両点検体制の維持。
- ・ 低燃費車両への順次切替。

## 5. その他我が社の環境対策

### (1) 廃棄物の削減

- ・ 再使用またはリサイクルしやすい製品の優先購入、及び使用。
- ・ 紙、金属、プラスチック等の分別回収とリサイクルの推進。
- ・ 廃棄物管理票(マニフェスト)による適正な廃棄物処理の実施。

問い合わせ 北陸通信工業株式会社 担当 高宮 一朗

TEL 076 - 238 - 1111 FAX 076 - 237 - 1440

URL <http://www.hokutsu.co.jp/index.html>